

第4回 耐火物の基礎学問研修

耐火物並びに同関連産業の社員として働き始めた、或いは中途採用でセラミックス産業などへ就職して期間が短い皆さんを対象として、耐火物の基礎技術を学ぶ研修会を開催します
関係各方面から多数のご参加がいただけますようご案内します。

<主催> : 岡山セラミックス技術振興財団

<共催> : 耐火物技術協会中国四国支部、日本セラミックス協会中国四国支部

■ 開催日程 : 平成24年 5月24日(木)・25日(金)

■ 会場 : 岡山セラミックスセンター (備前市西片上1406-18 TEL 0869-64-0505)
セミナー室

■ 定員 :	耐火物の基礎講座 I	耐火物の基礎講座 II	計
	80名	80名	延べ160名

※ 収容人数とテキスト在庫に限りがありますので、定員に達した時点で締め切ります。

■ 参加費 :	区分	耐火物の基礎講座 I	耐火物の基礎講座 II
	会員	5,000円	5,000円
	会員外	10,000円	10,000円

※申込時に主催・共催団体の会員の有無をお示し下さい。 ※必要な講座のみ選択してご参加いただけます。

※参加費は、当日受付にてお受けいたします。事前のお振込をご希望の場合は、別途下記担当者までご連絡下さい。

※主なテキストは「TAIKABUTSU入門書」を使用します。当日ご持参頂いた方は、参加費より1,500円割引いたします。

但し、当日のみの貸出はできませんご了承下さい。

※参加費に資料代(「TAIKABUTSU入門書」他)、昼食代を含む。

■ 当日持参物 : 全日程・筆記用具、ノートを持参、服装は、原則として会社の制服を着用下さい。

■ 注意事項 : 開始10分前には、岡山セラミックスセンターに集合下さい。また、万一欠席される場合は、ご一報いただくと共に代理の方のご派遣をお願いします。

■ 申込方法 : 申込書に必要事項をご記載の上FAXにて、平成24年 5月 7日(月)までに事務局へお申し込みください。

〒705-0021 備前市西片上1406-18 岡山セラミックス技術振興財団

(TEL 0869-64-0505 FAX 0869-63-0227)

事務局 中本いづみ(ナカモト) E-mail nakamoto@optic.or.jp

■ プログラム

	日	時間	内容
耐火物の基礎講座 I	5/24 (木)	9:55-10:00	開会あいさつ 岡山セラミックス技術振興財団 専務理事 岡本章正
		10:00-12:00	講義1「耐火物に用いられる各種原料の種類と用途」 講義2「耐火物の種類と特性」 品川リフラクトリーズ株式会社 技術研究所 第1研究グループ 主任研究員 須藤実氏 TAIKABUTSU 入門書をベースに「耐火物に用いられる各種原料の種類と用途」並びに「耐火物の種類と特性」について概説する。
		12:00-12:40	昼食休憩
		12:40-14:10	講義3「耐火れんがの基礎と応用」 株式会社ヨータイ技術研究所 グループリーダー 林晃司氏 TAIKABUTSU 入門書をベースに「各種耐火れんがの特性」について概説する。
		14:10-14:20	休憩
		14:20-15:50	講義4「不定形耐火物の基礎と応用」 日本特殊炉材株式会社 技術部副部長 石原順氏 TAIKABUTSU 入門書にそって不定形耐火物の種類と特性、使用される結合剤の特徴およびキャストブル耐火物について技術的発展過程を解説する。
		15:55-16:30	機器紹介と見学「岡山セラミックスセンター」 日本で唯一の耐火物に関する公的研究機関である「岡山セラミックスセンター」における研究や設備などを紹介し、H23 に新設した ICP 発光分析装置や熱電特性評価装置、各種の組織観察装置や高温特性を調べるための装置を見学する。
		耐火物の基礎講座 II	5/25 (金)
10:30-10:40	休憩		
10:40-12:10	講義6「耐火物の用途」 岡山セラミックス技術振興財団 主席研究員 星山泰宏氏 TAIKABUTSU 入門書にそって鉄鋼、ガラス、セメントなど耐火物の主たる用途について解説する。		
12:10-13:00	昼食休憩		
13:00-14:30	講義7「耐火物の評価技術概説」 岡山セラミックス技術振興財団 班長 朝倉秀夫氏 耐火物の品質・性能評価の必要性、試験方法の標準化(JIS, ISO 規格)の必要性、耐火物の主な試験・分析方法について概説する。また、試験・分析値を見る上で必要となる SI 単位、統計、トレサビリティなどについて紹介する。		
14:30-14:40	休憩		
14:40-16:10	特別講演「鉄鋼精錬と耐火物」 新日本製鐵株式会社 設備・保全技術センター無機材料技術部長 主幹研究員 後藤潔氏 鉄鋼精錬には多種の耐火物が使用されている。その多様性の理由を鉄鋼精錬と関連づけて解説する。		

第4回 耐火物の基礎学問研修 参加申込書

平成24年 月 日

住所 〒 _____
 申込者 社名 _____
 申込者 _____
 TEL _____

FAX _____

案内のあった研修会へ次のとおり参加を申し込みます。

1. 会員区分 (会員の場合該当の所へ○印してください。)

団体名	有・無
耐火物技術協会中国四国支部	有 ・ 無
岡山セラミックス技術振興財団	
日本セラミックス協会中国四国支部	
上記以外 (会員外)	

2. 参加申込者 ※ 当日、「TAIKABUTSU入門書」を持参される場合は参加費より1,500円値引きします。この場合は「持参」の欄に○印ください。

No.	氏名	所属	＜参加する日に○印＞		＜持参の場合○印＞		備考
			5/24(木)	5/25(金)	TAIKABUTSU 入門書 持参		
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							